

道(みち)の駅(しんよしとみ)は、大宰府(たいさいりふ)の行政機関(ぎょうせいきかん)として、大宰府(たいさいりふ)がおかれた(おかれた)現在の(いまの)大宰府(たいさいりふ)市(し)です。大宰府(たいさいりふ)は九州(きゅうしゅう)諸国(しよこく)の行政(ぎょうせい)の統轄(とうがつかつ)、外交(わいごう)使節(しせつ)の接待(ていはい)、海辺(うみべ)防備(ぼうえい)などに(あた)り、



道の駅しんよしとみ

大ノ瀬官衙遺跡
写真中央部の長方形部分が建物跡を示しています。

大ノ瀬官衙遺跡想像復元図



総合窓口課文化財保護係 佐藤 信

古代上毛郡役所跡 大ノ瀬官衙遺跡

上毛(こうげ)の(み)かど(き)

Vol. 86

道の駅「しんよしとみ遺跡前」の隣には平成10年に国史跡に指定された大ノ瀬官衙遺跡があります。「官衙」とは役所のことです。大ノ瀬官衙遺跡は発掘調査により東西53m、南北58mの柵列があり、その内部に役所の仕事を行った正殿と見られる大型建物と脇殿がL字型に配置され、周囲に関連する多くの建物跡があったことがわかっています。遺構の保存状態も良く、古代律令期の地方官衙の一形態を示す貴重な遺跡です。出土遺物には当時使用していた硯等が出土しています。実際、大ノ瀬官衙遺跡が造られた時代はどのような時代だったのでしょうか？

規模の大きさから「遠の朝廷(とおのみかど)」とも称されました。この大宰府を頂点として九州諸国には現在の県庁にあたる、国府がおかれました。現在の行政区という、北九州市門司区から大分県宇佐市までの広い地域であった当時の豊前国は企救、田河、京都、仲津、築城、上毛、下毛、宇佐の8郡で構成され、このうち上毛郡は現在の豊前市の大部分と吉富町および上毛町を範囲としていました。この上毛郡を統括する行政機関として大ノ瀬官衙遺跡は造られたのです。道の駅と大ノ瀬官衙遺跡の間の道は豊前国府(行橋市・みやこ町)と豊後国府(大分市)を結ぶ古代の主要幹線道路(官道)と推定されており、この古代官道に隣接するように大ノ瀬官衙遺跡はこの場所に造られたと考えられます。奈良時代の国づくりを見ていく時、大ノ瀬官衙遺跡はまさに古代上毛郡における地方統治の中心であったといっても過言ではありません。

まちの農業をリードする担い手農業者⑫ vol.24

農業の可能性を未来へ!!

認定農業者 株式会社 ユーアスさん(土佐井)
(平成25年3月1日 初回認定)

株式会社ユーアスは、水稻21.0ha、麦34.0ha、大豆14.0ha、キャベツ4.5ha、ゴボウ1.5ha、その他野菜1.7haを生産している認定農業者です。

代表取締役の熊谷有造さん(71歳)は、以前から個人の認定農業者として経営を行っていましたが、さらなる経営の安定を図るため、昨年4月に株式会社を設立し、3月1日に法人として認定農業者となりました。

ユーアスという社名には、「明日に向かって皆を結ぶ」という意味が込められており、若者が安心して働ける安定した経営を目指し、農業の可能性を未来へつないでいけるよう努力しています。



道の駅「しんよしとみ」 ☎84-7077

3月22日(金)、駅内の無料休憩所で、京築普及指導センターの土谷さんを講師にお招きして、レモンの栽培講習会を開催しました。

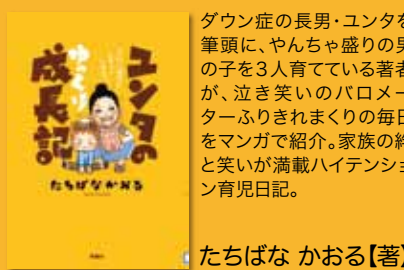
当日は52名の方が参加され、駅内に実際に植樹をして、日頃の管理方法などについて学びました。参加者にはレモンの苗木を配布して栽培をお願いしました。参加した方は「実が付くようになる4年後を楽しみに一生懸命育てます」と話していました。



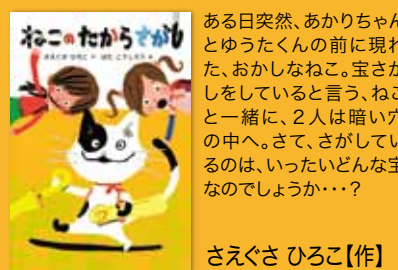
図書館だより

図書館内でお話を始めました。詳しくは図書館までお問い合わせください。げんきの杜図書館 TEL 72-1633

■図書館開館日時変更のお知らせ
※祝日も開館しております。
休館日/月曜日(毎週)・月末(変更あり)
火曜日～土曜日 10:00～18:00
日曜、祝日 9:00～17:00



ユンタのゆっくり成長記
双葉社(入荷済)



ねこのたからさがし
すずき出版(入荷済)

まげもの 茶の湯の曲物	はしむらばんしょう 橋村 萬象【著】	淡文社 (入荷済)
誰でも簡単にできるくす玉ユニット折り紙	つがわ みお	日本文芸社 (入荷済)
へこたれない人	佐藤 雅美【著】	講談社 (入荷済)
ブラックボックス	篠田 節子【著】	朝日新聞出版 (入荷済)
おじいさんのしごと	山西 ゲンイチ【作】	講談社 (入荷済)

環境ポスター入選作品



南吉富小6年 わたなべ こうせい 渡邊 康生
上毛中学校2年 いりえ みう 入江 美羽

環境標語入選作品

小さなわたしができること、すすんで始めるごみひろい	とうばる さつき 唐原 颯希	南吉富小4年
忘れずに 部屋を出る時 電気消す	しん もえり 進 萌絵里	友枝小6年
消しましょう むだな電気は もったいない	わさだ ゆめの 和貞 夢乃	上毛中2年

※学校・学年の表記は3月時点のものです。

4月のふるさとの食材を使ったレシピを紹介します

春のかおり 新ごぼうで シャキシャキサラダ



- 材料 2人分
- ごぼう 80g
 - にんじん 20g
 - きゅうり 20g
 - 大根 20g
 - 酢 小さじ1-2
 - 塩 小さじ1/2-1
 - 白ごま 少々
 - (マヨネーズソース)
 - a マヨネーズ 大さじ1
 - b 酢 小さじ2
 - c 練りごま 小さじ1
 - d 味噌 小さじ1/2
 - e 砂糖 小さじ1/2

- ①大根とにんじんは皮をむき、細切りに切ります。きゅうりも同じように、細切りにします。細切りにした大根、にんじん、きゅうりをボウルに入れ、塩小さじ1/2でもみこみ、しばらく置いておきます。
- ②ごぼうの皮をたわしでこそぎ、斜めの薄切りにしたものを重ねて細切りにします。ボウルに酢を少し入れ酢水を作りこの中に切ったごぼうを入れて、アク抜きをします。
- ③鍋にたっぷりの湯を沸かし、塩と酢を少々加え、②のごぼうを3～4分ゆででザルにあげます。熱いうちに酢小さじ1と塩小さじ1/4をふりかけて下味をつけます。
- ④ボールにマヨネーズソースの材料a～eを入れ、よく混ぜ合わせます。
- ⑤①の野菜と③のごぼうを④のドレッシングで和えます。器に盛り付け、仕上げに白ごまをふりかけてできあがりです。

●問い合わせ先 教務課 学務係 TEL 72-3111(内線175)